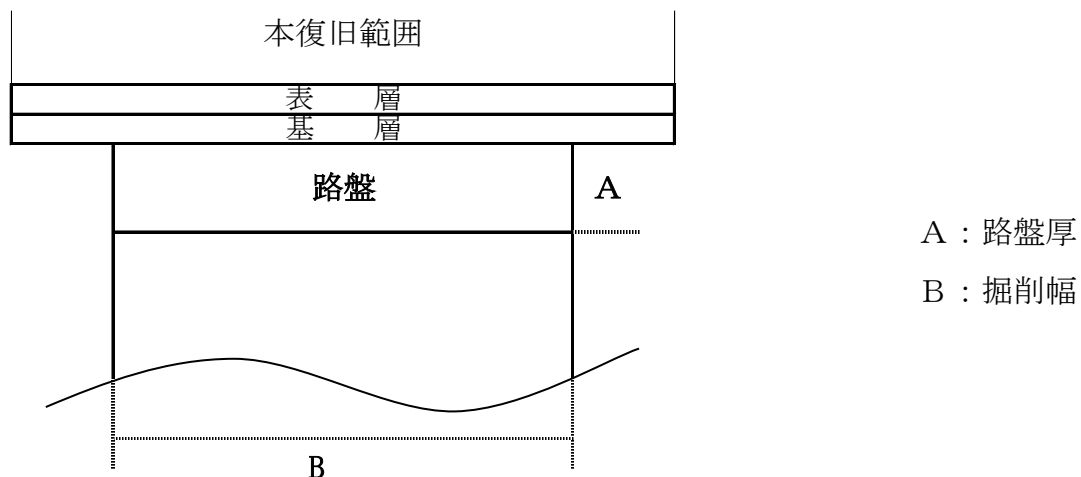


鎌倉市が管理する舗装道路に関する路盤工の範囲等の指導基準

(1) 路盤工の範囲及び舗装構成等について

① 路盤工及び舗装影響範囲について

路盤工の復旧範囲については、道路管理者の指示に従い、施工するものとする。



② 埋め戻しについて

埋設物の管頂から30cmまでを再生砂等を用いて埋め戻し、その上層については再生砕石及び砕石等を使用すること。

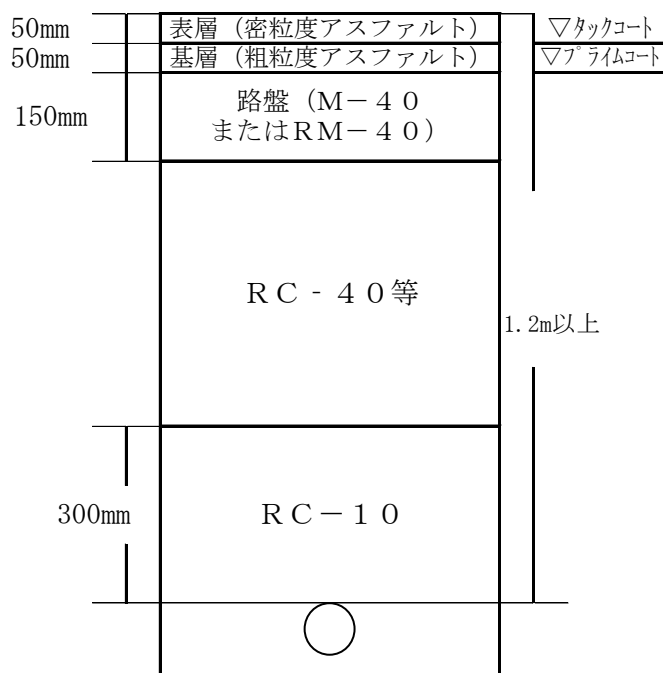
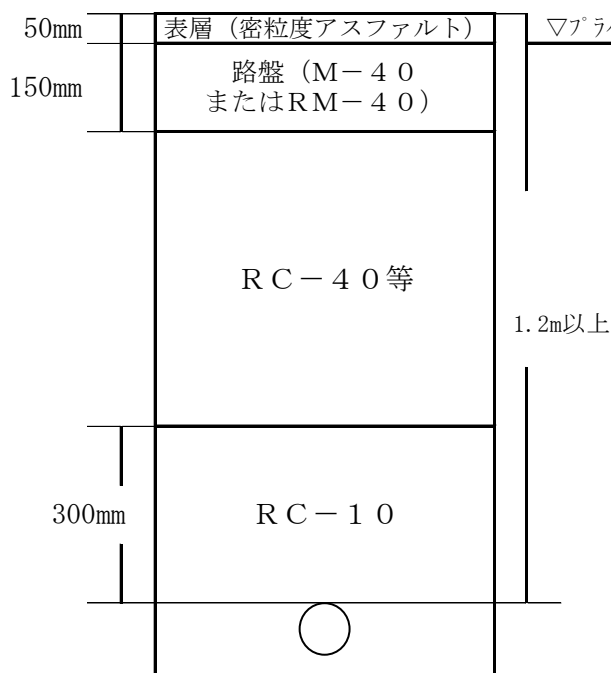
(再生砕石(RC-40)の規格については、最大径40mm以下とします。)

③ 舗装構成について

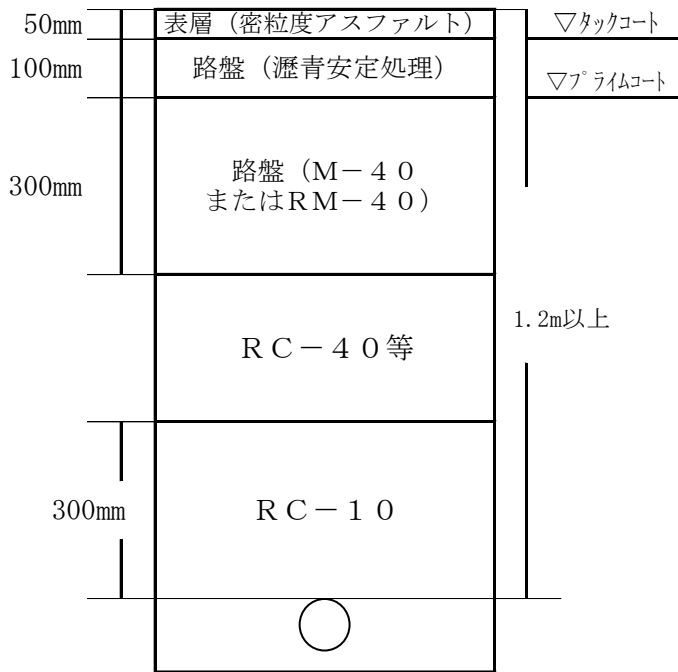
1 車道部 (アスファルト)

A. アスファルト舗装(5-15)

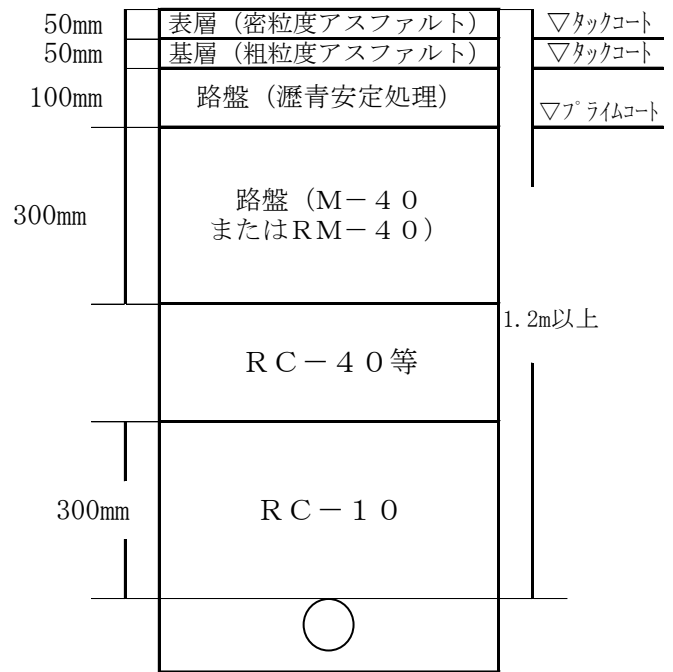
B. アスファルト舗装(5-5-15)



C. アスファルト舗装(5-10-30)

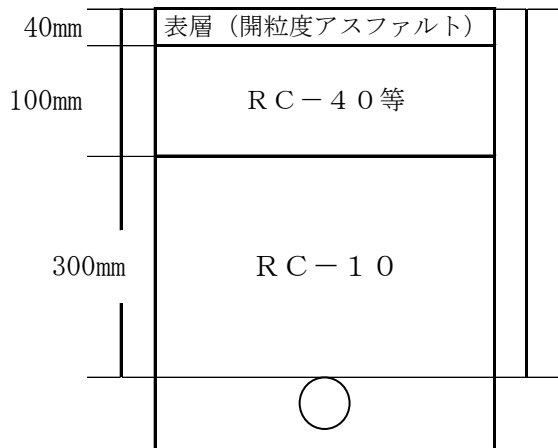


D. アスファルト舗装(5-5-10-30)

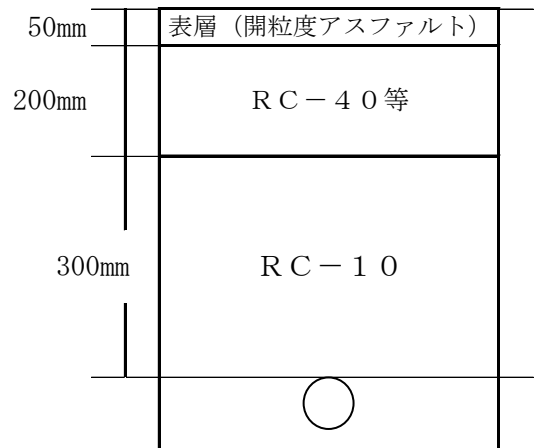


2 歩道部 (アスファルト)

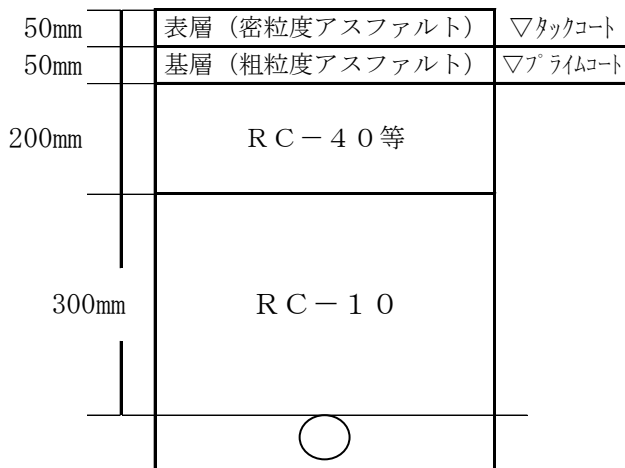
A. アスファルト舗装(標準部)



B. アスファルト舗装(普通自動車切下げ部)

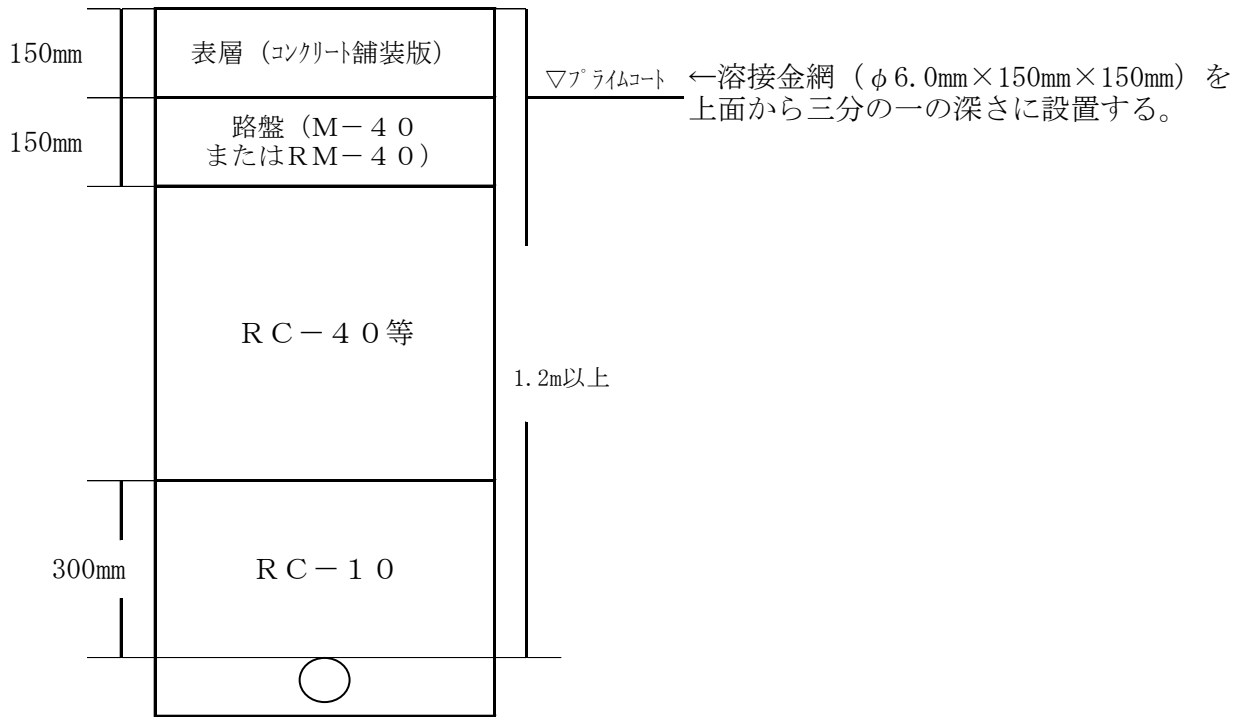


C. アスファルト舗装(大型自動車切下げ部)



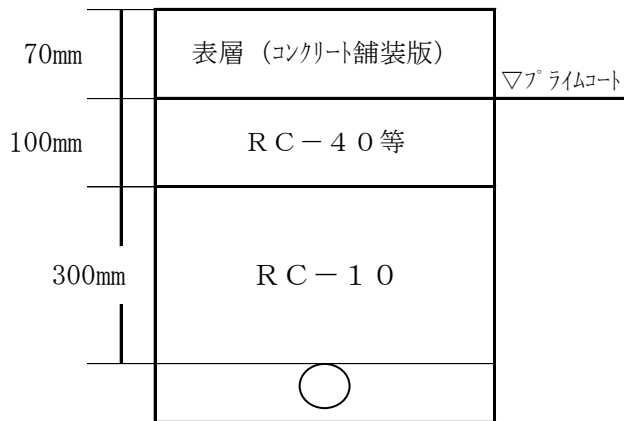
3 車道部 (コンクリート)

A. コンクリート舗装(15-15)

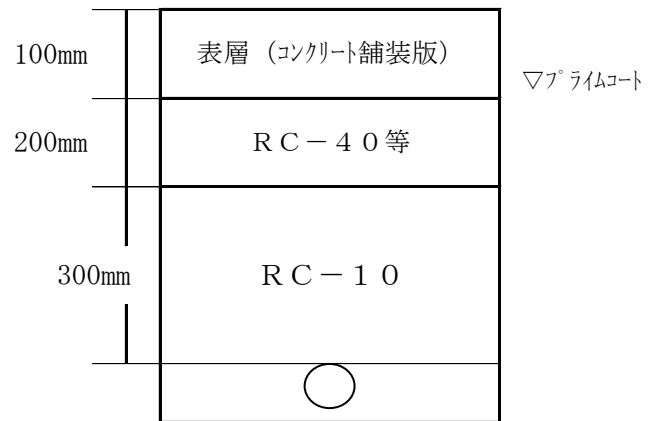


4 歩道部 (コンクリート)

A. 標準部(7-10)

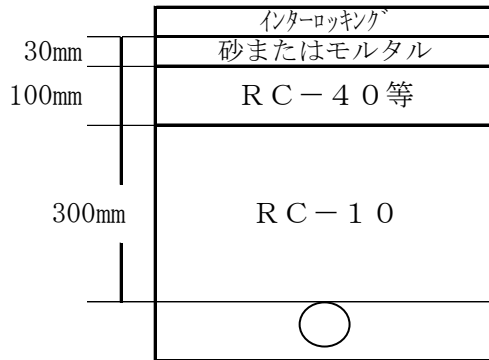


B. 車両乗入れ部(10-20)

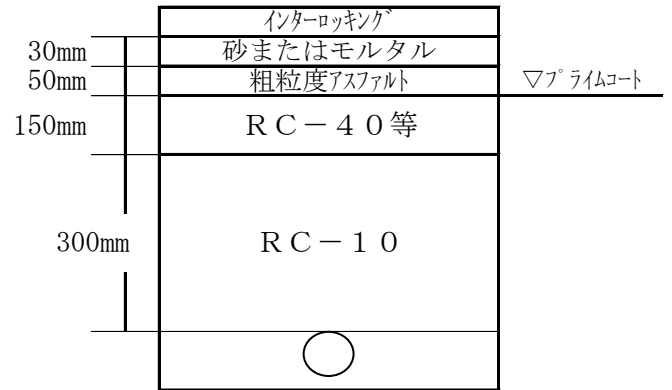


5 その他

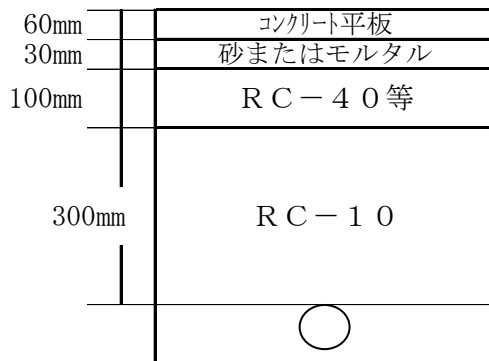
A. インターロッキング部（標準部）



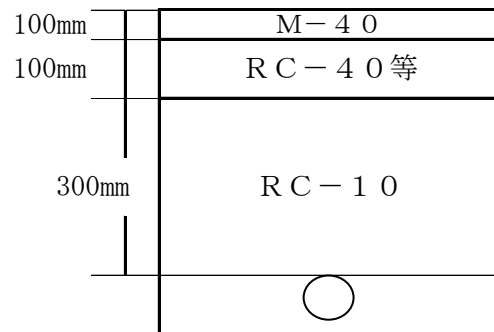
B. インターロッキング部（車道乗入れ部）



C. 平板部



D. 砂利道部



※なお、平板部等の切下げにおける舗装構成については、道路課と協議すること。
また、本復旧において、AS部の再生材の使用は原則許可しない。

6 仮復旧

(1) 車道部 (アスファルト) A

50mm		再生又は密粒度アスファルト
150mm		RC-40等

(2) 車道部 (アスファルト) B~D

50mm		再生又は密粒度アスファルト
50mm		再生又は粗粒度アスファルト
150mm		RC-40等

(3) 歩道部 (アスファルト)

30mm		再生又は密粒度アスファルト
50mm		RC-40等

※なお、路盤先行時には、AS部のみ図面のとおり施工すること。

(2) 路盤先行の許可について

原則許可します。
(ただし、次の事項を遵守すること。)

(条件)

1. 路盤先行は、掘削範囲内の路盤についてのみとします。
2. 道路管理者より事前に協議を求められたときは速やかに応じること。
3. 道路管理上当該工法が不相当と判断される場合は、不許可とします。